

ニューカッスル大学短期語学研修参加報告書

文学部比較文化学科 3 年（参加当時）

1. はじめに

私は 8 月 26 日から 9 月 20 日の約 4 週間、オーストラリアにあるニューカッスル大学の語学研修プログラムに参加しました。4 週間の滞在期間中に、さまざまな貴重な体験をさせていただきました。今回は「授業」「ホストファミリー」「休日」の項目に分けて、私の経験を報告します。

2. 授業

今回のプログラムでは、Elementary クラスと Intermediate クラス、Upper Intermediate クラスに分かれて授業が行われました。私は Intermediate クラスを受講することになり、クラスは日本人と中国人、サウジアラビア人の留学生で構成されていました。

授業は週ごとのテーマに沿って 4 技能の力をつけていくというものでした。英作文を提出してくわしく添削してもらったり、出されたお題についてディスカッションしたりしました。数人で円になって座ることが多かったので、他国からの留学生と英語で話し合う機会を頻繁につくることができました。

このように留学生たちと交流する中で刺激になったことがありました。それは英語学習に対する意欲的な姿勢です。同じクラスだった留学生たちは、キャリアアップや転職のために英語を学びに来ているという人がほとんどでした。授業中に先生から名指しされなくても、積極的に自分の意見を述べる人が多く、自らアウトプットのチャンスを掴もうとしている印象でした。私もこの姿勢を真似しようと、授業の合間などに積極的に留学生に話しかけることを意識しました。

3. ホストファミリー

ホストファミリーの方は料理好きの方で、毎日異なるディナーをふるまっていたいただきました。中でも特に印象的だったディナーはカンガルー肉のステーキです。週末にスーパーマーケットへ連れて行ってもらった際に私のために買ってくださったもので、お店にはよく売られているけれど実際はほとんど食べないとおっしゃっていました。最初の休日には、毎週日曜日に開かれるファーマーズマーケットに連れて行ってもらいました。ここでは新鮮な野菜などが売られていて、ホストファミリーの方は毎週訪れているそうです。ホストファミリーの方々は、私が言葉に詰まってもゆっくりと待ってくれたり、毎晩ディナーの後に一緒にテレビを見ようと誘ってくれたり、とても暖かい家族でした。

4. 休日

週末は時間を有効的に使っているいろいろな場所に行きました。登下校やおでかけには無料で発行できる Opal カードという IC カードを使っていて、条件を満たすと週末の料金が無料になるサービスがあったため、お得に遠出することができました。とある週末には、北九大のみんなと一泊してシドニーに行きました。ちょうど花火大会があったり、タロンガ動物園に行ったりと、充実した時間をすごすことができました。また、私はニューカッスルビーチがお気に入り、朝からビーチに行つてのんびりと過ごすこともありました。また、印象的だったのはインドネシア人の 2 人との出会いです。他の北九大の人を通じて出会ったのですが、オーストラリアのことやお互いの趣味についてたくさん話しました。この出会いを大切にしたいと思ったので、今でも SNS 上でのやりとりを続けています。

5. 最後に

この語学研修に参加して学んだことは、「迷ったら挑戦してみる」ということです。以前は海外に行ってみたくてという気持ちがあっても実際に行動に移す勇気がなかったのですが、このままでは後悔すると思い参加を決めました。その結果、現地に行ってみないとわからなかった土地や人の良さ、完璧に思った通りにコミュニケーションが取れないもどかしさを経験することができました。この経験は今後の英語学習に対するモチベーションにつながりました。これからも語学研修に限らず、少しでも興味のあることには積極的に挑戦することを大切にしたいです。

